

11月25日（月） 後期4回目の朝礼より

今週で11月も終わります。12月4日（水）から10日（火）までは「第71回人権週間」です。最終日の12月10日は「人権デー」です。1948年（昭和23年）12月10日に世界人権宣言が採択されたことから、1950年（昭和25年）12月4日の総会において、この日を「人権デー」と決めました。日本では、世界人権宣言が採択されたことを記念して、1949年（昭和24年）から、毎年、12月4日から10日までを「人権週間」と決めました。来週の朝礼では、地域学校協働本部とボランティアの方が来校し、人権に関する絵本の読み聞かせを行っていただきます。以下、朝礼の様子をお伝えします。

○ 生徒会役員より

後期中間テストが終わり、1週間以上が過ぎました。来週にはベシックテストがあります。しっかり気を引き締めて生活していきましょう。

○ 伝達表彰

- 書写コンクール
特選：12名・優等：25名
入選：37名
- 生徒指導関係作品募集
作文の部 入選：1年女子1名
標語の部 入選：3年男子1名・女子1名
ポスターの部 入選：3年男子1名



○ 校長講話

「人権」とはなんですか。「すべての人がいのちと自由を保障され、すべての人がそれぞれの幸福を求める権利」と思います。しかし、様々ないわれのない理由で差別を受けたり、誤った知識や偏見により差別を受けたりする人がいます。また、インターネット上で他人を傷つけたり、プライバシーを侵害したりすること、社会の中でハラスメントと呼ばれる嫌がらせなど、不当な差別が起きています。「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、人権週間を機会にぜひ考えてほしいと思います。



「人権」と似た言葉に「福祉」があります。ある市の社会福祉協議会が、「福祉（ふくし）」とは、『ふ』だんの『く』らしを『し』あわせに」の3つの文章の頭文字をつなげると「ふくし」になると書いています。「福祉」とは、「すべての人が幸せになれる」活動に取り組むことだと思います。そのひとつが「ボランティア」です。暁中学校でも「中学生ボランティア」に参加して、地域で活動している人がいます。

「ボランティア」とはなんですか。「ふだんの暮らしをしあわせに」するために、アイデアを出したり体を動かし汗をかいたりして、「暮らしを良くしよう」「困ったことを解決しよう」とする活動です。中学生ボランティアに参加することだけがボランティアではありません。「誰かのため」「自分のため」「自分たちのため」になる活動です。暁中学校の合言葉「凡事徹底」で「はきものをそろえる」があります。「トイレのスリッパをそろえる」について考えると、自分がそろえたり、誰かが乱したらそろえたりすれば、次の人は気持ちよく使えると思います。「はきものをそろえる」だけでなく、生活のいろいろな場面でボランティアはできます。身近なところからできることを探してみるとよいと思います。そして、大切なことは続けることです。

後期生徒総会

25日（月）の朝礼後に後期生徒総会が行われ、生徒会長と各委員長13名が発表しました。生徒会長からは福祉活動に取り組むこと、各委員長からは後期の各委員会の活動方針について説明がありました。今後、生徒会は台風19号災害義援金や資源回収に取り組みます。ご家庭でもご協力をお願いします。

